ブカレスト大学日本語学科の図書室

- 現状と将来プロジェクト -

Steluţa Maxim University of Bucharest

ブカレスト大学日本語学科の図書室 プロファイル

- 図書室設立:1975年
- ブカレスト大学日本語教育と日本研究:
 - ≥学部
 - ▶修士課程 (東南アジア研究修士課程) 2006年
 - ▶博士課程 → 言語学と文学 (日本研究関連の論文)
 - ▶ブカレスト大学日本研究センター 2010年
- ブカレスト大学日本語学科の図書室
 - ▶多様性(最近の図書寄贈:ポップカルチャー、芸術、美術、現代社会学、経済、政治)
 - ▶全国での日本文学や文化の本数が最も多く
 - ▶原文の書籍

ブカレスト大学日本語学科(http://japoneza.lls.unibuc.ro/) 学生数

• 学部(3年間):約180名

• 修士課程(2年間):約20名

博士課程(3年間):約4名



ブカレスト大学日本語学科の図書室→ 教室/図書室:3室

•マルチメディアラボ





ブカレスト大学日本語学科の図書室→ 教室/図書室:3室

• 原文資料の図書室



ブカレスト大学日本語学科の図書室→ 教室/図書室:3室

• 24号図書室



全書籍、4000冊以上

- アルバム(美術:浮世絵、近・現代の絵)
- 日本語教育関係(教科書、辞書など)
- 日本語で書かれた日本研究の書籍(文学) 例:
 - ▶日本古典文学全集
 - ▶日本近代文学大系
 - ▶近代作家研究叢書
 - →新潮日本文学アルバム(写真で実証する作家の劇的な生涯)

全図書室、約4000冊

- 英語・フランス語・ルーマニア語で書かれた/翻訳された日本研究の書籍(文学・言語学・人類学・歴史・翻訳・経済・政治)
- 例:
- > Kodansha Encyclopedia of Japan
- Samuel Martin "A Reference Grammar of Japanese", Natsuko Tsujimura "An Introduction to Japanese Linguistics", Masayoshi Shibatani "The Languages of Japan"
- > Donald Keene "Seeds in the Heart", "Dawn to the West: Japanese Literature of the Modern Era", Jin'ichi Konishi "A History of Japanese Literature"
- ➤ Ruth Benedict "The Chrysanthemum and the Sword", Yoshio Sugimoto "An Introduction to Japanese Society", Nakane Chie "Japanese Society", Takeo Doi "The Anatomy of Dependence", S.N. Eisenstadt "Japanese Civilization: A Comparative View"
- ➤ (ed.) Rysaku Tsunoda, Theodore De Barry, Donald Keene "Sources of Japanese Tradition", Marius B. Jansen "The Making of Modern Japan", Peter Duus "Modern Japan", Carol Gluck "Japan`s Modern Myths. Ideology in the Late Meiji Period"
- Masao Maruyama "Thought and Behavior in Modern Japanese Politics"

図書室現状

- ブカレスト大学日本語学科の授業の種類によって
- → 文学・言語学・歴史・人類学・宗教が最も多く
- → 経済・政治は少数(約40冊)
- 改善:

現在:

- ▶経済・政治の書籍依頼を増やす
- ▶修士課程で政治や経済と関係あるテーマの増加

将来的に:

▶日本研究センターとの共催の講演会、経済・政治勉強会、政治アナリストの招待

図書寄贈

- 国際交流基金 1975年から現在まで
- 東京財団 2009年
 - 「私たちが薦める100冊プロジェクト」

その他:

- JICA寄付:約30冊
- 中央図書館:約50冊の日本美術のアルバム
- 卒業生・留学生の個人寄付:数冊

国際協力

- ・ 将来に木簡についてのアルバムや資料(九州大学)
- ・ 日本の大学との日本研究論文集の交換
- ブカレスト大学日本語学科の出版プロジェクト:
 - "Topics in Japanese Culture"
 - ブカレスト大学日本研究センターのシンポジウムの論文集
 - ▶ 日本文学からの翻訳プロジェクト

図書室運営

- デジタルカタログの作成(英語の資料400冊)
- 貸出記録票の交換
- イメールアドレスの作成 (biblioteca.sectiajaponeza@gmail.com)
- → 学生とのコミュニケーションの改良
- →図書室担当者の仕事の効率上昇

学生を資料寄付プロジェクトに積極的に参加させた

ブカレスト大学日本研究センター

- Center for Japanese Studies, 2010年設立、http://csj.cc.unibuc.ro
- 図書室:2012年8月開場式
- 国際交流基金の第一回目の図書寄贈:
 - ▶ 書籍50冊、(Takie Sugiyama Lebra "Japanese Women: Constraint and Fulfillment", (ed.) Miyagawa Shigeru, Saito Mamoru "The Oxford Handbook of Japanese Linguistics", Toby Slade "Japanese Fashion: A Cultural History", Anne Wilkes Tucker "The History of Japanese Photography", Asano Shugo "Drama and Desire: Japanese Painting from the Floating World, 1690-1850", Peter Hill "The Japanese Mafia: Yakuza, Law, And the State", Jeff Kingstone "Contemporary Japan: History, Politics, and Social Change since the 1980s" など)

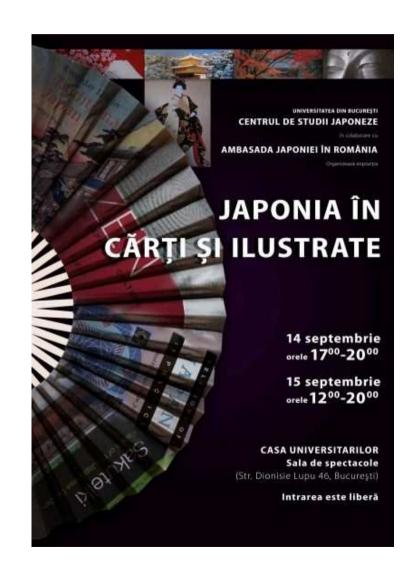
▶ ビデオ10枚 (座頭市、タンポポ、トウキョウソナタ、雨あがる、ノルウェイの森、

たそがれ清兵衛など)



学生と一般人の興味とアクセス

- 本屋で購入可能:ルーマニア語 翻訳、主に文学(夏目漱石、森鴎外、川端 康成、安部公房、円地文子,よしもとばなな、村上 春樹、村上龍など)
- 2011年9月14-15日「日本イラストと日本研究書籍の展覧会」→研究書籍の興味とアクセス依頼の増加(現在アクセス不可能)
 - ▶「ピタル・モシュの図書室で眠れぬ夜を過ごしましょう!」や「日本の夜」などのプロジェクト
 - ▶ 2012年10月からブカレスト大 学日本研究センターで週に一 日の読書室の開始予定



特別なイベント

- 「ピタル・モシュの図書室で眠れぬ夜を過ごしましょう。2012年1月12~13日。」 →ブカレスト大学外国語学部の図書室が一晩開かれた
- 読書室
- 頭のスポーツ・遊び: 碁 と将棋
- 試験に出る本について の話し合いグループ
- ドキュメンタリー上映 ("Hiroshima" Paul Wilmshurst 監督、UK, 2005年など)



invită studenții UB și FLLS, între 13 și 14 ianuarie 2012, orele 20.00-06.00

MOAPTEA ALBĂ A BIBLIOTECILOR ÎN PITAR MOŞ

ora 20.00: Deschidere Săli de lectură Cercuri de lectură Proiecții de documentare



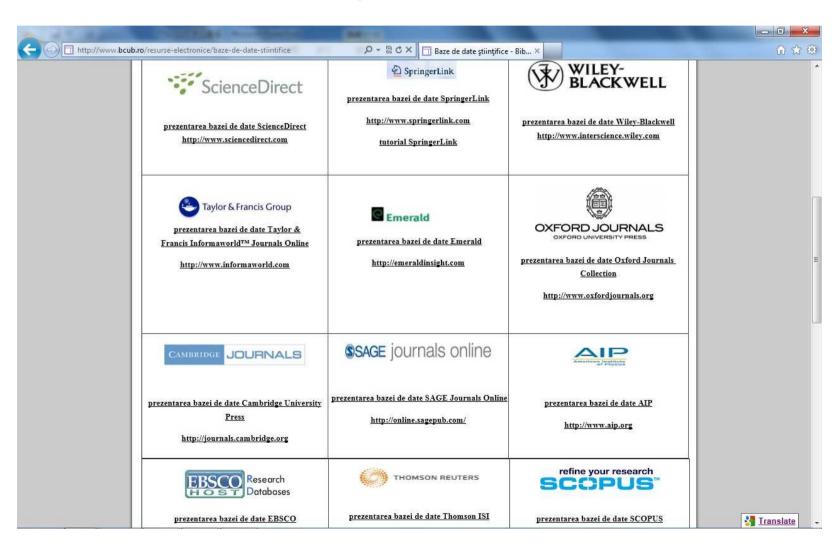
「日本の夜」

- 現代日本についての講義、 大使館の文化担当
- 漫画カフェー:漫画、本の読 書室
- 日本語の授業体験、国際 交流基金の教授
- 日本のコンサート、ドキュメンタリー、映画、アニメ上映 ("Can You See Our Lights? -First Festival after the Tsunami"など)
- 書道、着物、折り紙、碁、将 棋のサークル
- 日本の踊り
- 写真・はがき展覧会



デジタルデータベース: "Anelis"という中央図書館 のプロジェクト

• Oxford Journals, Cambridge Journals など



全ルーマニアの日本資料様子



将来のプロジェクト

- 図書室書籍の数増加
- 全書籍のデジタル目録の作成
- 一般人用の読書室を開く
- イベント開始(書籍の展覧会や紹介)
- 勉強会
- 他の図書館との交流を強める